

赤十字かごしま

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society



- 赤十字への寄付は何に使われているの？

- 令和3年度のTopics
- 令和4年度一般会計予算
～皆様からお寄せいただいた活動資金は、このように使わせていただきます～
- 聞いて効いてVOL.74
- 血液センターからのお知らせです
- 当県支部公式SNS 随時更新中♡

5月は
赤十字運動月間です。
活動資金への
ご協力を願い致します。

赤十字への寄付は何に使われているの？

平時の備え



救護員の育成(訓練参加)



ボランティアの育成



救援物資の備蓄

様々な災害に備えて各関係機関と連携した救護訓練への参加や、救援物資の備蓄など、災害救護体制を整えています。

また、日頃から地域・学校で活躍する赤十字ボランティア（各種奉仕団）の育成に努めています。

発災時



医療救護



救援物資の配分



こころのケア

被災地のニーズに合わせて、医療救護班を派遣し、救護所の設置や巡回診療を行います。

災害時は、身体だけでなく心にも傷を負ってしまうことが多いため、被災者の心が安まるよう、“こころのケア”も行います。

また、被害の状況に併せて救援物資の配分や支援員の派遣を行います。

未来のために



子どもたちへの防災教育



各種講習の実施



地域の防災への貢献

“未来”的ため、一人でも多くのいのちが救えるよう、各種講習会や防災セミナーの実施、子どもたちへの防災教育（青少年赤十字の活動）を行っています。

突然訪れる“その時”のために、私達は日々活動しています。

令和3年度のTopics

町内会・自治会様の施設見学や防災セミナーの実施



川上校区社会福祉協議会様



武校区民生委員児童委員協議会様



西陵西町内会様

災害は、新型コロナウイルスの感染が収まるのを待ってくれません。

例年通りとはいえないものの、令和3年度も各町内会・自治会や団体の方々が防災セミナーの受講や、当県支部の施設見学などにご参加いただきました。防災・減災は、自助・共助の力を高めることが重要です。

詳細については、当県支部までお問い合わせください。

【施設見学】

	日付	団体名	参加人数	内容
1	10月18日㊁	武校区民生委員児童委員協議会	18	資料説明や赤十字プラザ
2	11月15日㊁	鹿児島県立薩摩中央高校 (1~2年生)	24	救護倉庫の見学など
3	11月16日㊂	吉川幸寿会	20	
4	1月29日㊂	武校区まちづくり協議会 (青色パトロール隊)	7	

【防災セミナー】

	日付	実施地区(市町村)	実施団体	受講者数	実施内容
1	6月3日㊁	南九州市	障害者支援施設 慈生園	3	災害エスノグラフィー
2	7月11日㊁	鹿児島市	西陵西町内会	26	災害図上訓練 (DIG)
3	7月31日㊂	鹿児島市 (田上小)	南日本リビング新聞社 「防災・減災 プロジェクト」	28	災害図上訓練 (DIG)
4	12月14日㊁	赤十字会館	鹿児島市 川上校区社協	24	災害への備え
5	3月3日㊁	南九州市	南九州市立 知覧中学校	70	災害への備え

令和3年12月 悪石島へ赤十字職員の派遣



島民の方々に話しかける鹿児島赤十字病院の看護師

令和3年12月9日に最大震度5強の地震が発生したトカラ列島の悪石島へ、十島村役場の要請を受けて、鹿児島赤十字病院の看護師と、当県支部職員の計2名を12月10日~17日まで派遣しました。

現地では、常駐の看護師らと一緒に、地震が続き不安な日々を送っている島民の方々の健康観察などの活動を行いました。

令和4年度一般会計歳入歳出予算

～皆様からお寄せいただいた活動資金は、このように使わせていただきます～



- ①災害救護活動事業と救護看護師養成のために 32,846千円
- ②救急法等講習のために 16,310千円
- ③赤十字奉仕団・青少年赤十字育成のために 23,118千円
- ④赤十字思想の普及のために 35,857千円
- ⑤社会福祉事業のために 1,395千円
- ⑥全国的な赤十字活動のために 30,195千円
- ⑦市町村における赤十字活動のために 38,580千円
- ⑧赤十字活動の運営と推進のために 60,489千円
- ⑨将来の赤十字活動のために 37,006千円

知ってつながる転倒予防 ～あなたの転倒リスクは？～

鹿児島赤十字病院 リハビリテーション課

日本国内では地域在住高齢者の10~20%が、1年に1回以上の転倒を経験しているとされています。転倒する原因是、筋力低下、バランス機能低下、視力低下などの身体機能低下によるものと、周囲の環境(床、段差、履物等)・服薬など身体機能以外の影響によるものに大きく分けられ、原因に応じた予防策が大切となります。特に身体機能低下については「筋力低下があると4.4倍」「歩行能力低下があると2.9倍」、転倒する危険性が高まるとされています¹⁾。転倒予防を目的とした運動については個人の体力に合わせて行う必要があります。一例が「理学療法ハンドブック」に掲載してありますのでご参考にしてください。

また、転倒リスクを簡単に評価する方法にFRI(Fall Risk Index)による質問チェックがあり、5項目の合計点が「6点以上」となると要注意とされています²⁾。歩く速さが遅くなったと感じる方は、1日20~30分程度の散歩から始めてみるとよいでしょう。ポイントをおさえすることで転倒を未然に防ぎ、いきいきとした生活を続けていきましょう。

【参考・引用文献】 1) J Am Geriatr Soc 49: 664-672, 2001.

2) 鳥羽研二「高齢者の転倒予防ガイドライン」メジカルビュー社 2012

今の状態を
チェック
してみましょう！



FRI 「高齢者の転倒予防ガイドライン」より

	点数
① 過去1年に転んだことはありますか。	はい 5
② 歩く速度が遅くなったと思いますか。	はい 2
③ 杖を使っていますか。	はい 2
④ 背中が丸くなってきましたか。	はい 2
⑤ 毎日お薬を5種類以上飲んでいますか。	はい 2
合計点数	点



日本理学療法士協会「理学療法ハンドブック」シリーズ1 健康寿命 第3版
https://www.japanpt.or.jp/about_pt/therapy/tools/handbook/



献血の協力を
呼び掛けているっち！

「けんけつ応援隊」の四位笙子さんが
YouTubeなどのSNSを通して
献血の協力を呼び掛けています。
ぜひ、ご覧ください♪



赤十字オリジナルグッズを
抽選で5名様にプレゼント!!



何が届くかお楽しみ♪たくさんのご応募お待ちしています!!

【応募先】
MAIL soshiki-rc@kagoshima.jrc.or.jp
FAX 099-258-7037
郵送 〒890-0064 鹿児島市鴨池新町1-5
日本赤十字社鹿児島県支部
「赤十字かごしま」プレゼント係

締切：令和4年8月31日消印有効

【明記事項】
①お名前
②郵便番号・住所
③電話番号
④年齢
⑤「赤十字かごしま」の
入手先
⑥ご意見・ご感想など

*当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。
※本プレゼントの応募を通じてご提供いただきました個人情報は、本プレゼントの運営に関すること以外の目的で使用することはございません。

日本赤十字社 鹿児島県支部
Japanese Red Cross Society

099(252)0600

Mail : soshiki-rc@kagoshima.jrc.or.jp

日赤鹿児島県支部

検索



日赤鹿児島県支部HP



○当県支部公式SNS随時更新中

様々な情報を掲載していますので、ぜひご覧ください！



Facebook



Instagram